



杉並区立沓掛小学校運営協議会だより

令和2年度 No.2 令和2年7月21日

杉並区立沓掛小学校運営協議会
会長 近藤 真司

令和2年度第2回 畠掛小学校運営協議会報告

① 報告事項（校長先生より）

- ・区のガイドラインに基づいた登校や健康観察を行っている。児童の下校後には、床や机、ドアなどの消毒をするなど感染予防対策をしている。
- ・7月中旬に、2学期以降のガイドラインが出た。これによると、遠足や社会科見学にバスの利用が認められた。工場や施設がどの程度見学を受け入れるかを確認しながら、各学年の行き先を検討している。移動教室は、今年度中止の方向が示されたが、代替案を計画している。
- ・オンライン授業に向けて、タブレット貸し出しの準備をしている。30台ほどの希望があった。マイクロソフトのTEAMSを利用した、オンラインホームルームの実施を目指している。

② 協議事項

- ・運営協議会は、9月以降毎月行うこととする。内容としては、例年通り人事、学校評価、教育課程の承認などを行っていく。
- ・学校支援本部からの報告として、1学期は1年生のスタートカリキュラムを行った、とのことである。恒例のジャガイモ栽培は、児童は収穫のみの参加だったが、今後のブロックリー栽培（2年）、大根栽培（1年）、お仕事見本市（6年）、高齢者施設訪問（3年）などは実施の可能性を探っている。

③ その他

- ・運営協議会をオンライン会議として実施出来ないかとの提案があったが、出席していた区の学校支援係長から、「区では、現時点ではオンライン会議は正式な会議として認めていない」との説明を受けた。区へ現場のニーズを伝えるとともに、今後の状況を見ながら、試行や検討を続けていきたい。
- ・3校（天沼中、天沼小、本校）合同運営協議会は、今年度は実現が難しいと思われる。

次回開催予定 9月8日（火）17:00～ 開放用会議室

*運営協議会は公開です。傍聴希望の方は副校長先生までお申し出ください。